

## あそびこそ、成長への一歩

### 【志村第六小あいキッズ】

#### みんなでジャンプ！大なわ跳び

校庭遊びが大好きな子どもたちが、冬の寒さを吹き飛ばすくらい熱中しているのが“大なわ跳び”です。今回は『8の字跳び』の記録に曜日対抗でチャレンジ。1日ごとに連続で跳べた最高記録を、ホワイトボードに書き出していきました。学年問わず、“力を合わせて目標達成する”嬉しさと、努力した結果に自信がついたようです。



### 【江東きっずクラブ豊洲四丁目】

#### 『えんじょいお正月♪』

古き良き日本を『知る・感じる・楽しむ』ため、最初の週は、“THE 正月遊び”として「羽根つき」「カルタ」「福笑い」「凧作り＆凧揚げ」を行いました。やったことがある子、そうでない子も正月から笑顔いっぱいです。ただ、勝負事には真剣な表情です。学年関係なく和気藹々と楽しめるだけではなく、勝負の時にはお互いに本気になれるのが四丁目の良い所です。



### 【上板橋第二小あいキッズ】

#### 『めんこ！凧揚げ！』

「伝承遊びに触れ、新しいことに挑戦する」をねらいに昔遊びを行いました。毎年やっている羽子板やベーゴマに加え『めんこ』と『凧揚げ』に挑戦！めんこは、見るのも初めてという子が多かったです。ルールはシンプルだからこそ燃えるようで、連日熱いバトルが繰り広げられていました。凧揚げではオリジナル凧を作成！細かい作業に苦戦しつつも諦めず作り、無事に揚がりました！



### 【志村坂下小あいキッズ】

#### 『モルック〜ペットボトル版〜』

「コロナ禍でも密にならずみんなで遊べる」をテーマにフィンランド発祥の「モルック」を楽しみました！「モルック（ピンを倒す棒）」で、点数の書かれたピン（スキttl）を倒します。どちらかのチームがピットリ 50 点を取ると勝ち。ただし、点数を超えていると25 点からやり直しに…。頭と体を使い、学年関係なく夢中になっていました。今では、早くやりたい一心で、準備から片付けまで、子どもたち主導で行っています。



### 【志村第四小あいキッズ】

#### 『なでしこサッカー』

Wカップ最終予選が盛り上がっている中、「興味はあるけど入りづらい」という女子を対象に開催しました。「とにかく楽しもう」が目的なのでルールは甘めです。

見学をしている男子たちは、自分たちもサッカーをしたくてソワソワ。そこで審判・球拾いのキッズリーダーを募集。少し照れながらも、役割をしっかりと果たしてくれたことで、今回の『なでしこサッカー』は子どもたちだけで大盛り上がり。「子どもたちのイベントへの関わり方を変えるだけで色々な楽しみ方ができる」ことを今後も意識して運営していきたいです。



### 【志村第二小あいキッズ】

#### 『激走！1000メートル持久走』

今回の記録会は、いつもの“50m走”ではなく“1000m”に挑戦しました。事前に【走り方教室】でペースを守る走り方を学んで挑んだ結果、参加した子どもたち全員が完走をすることが出来ました！

「長い距離の方が得意だよ！」と自信を持って参加した子たちや、参加はしていないけれども声援を送ってくれた子どもたちもいて、さながら駅伝やマラソン大会のように盛り上がりました。



### 【若木小あいキッズ】

#### 百人一首

「伝承遊びに挑戦！！」をねらいに本格的に“百人一首”チャレンジ月間“にしました。大会の実施だけでなく、百人一首が題材のマンガをまとめて購入。壁には百首全ての一覧表と、どこもかしこも百人一首の世界に。初挑戦でも「やった！取れた♪」とニッコリ笑顔。難しい旧仮名文字の読み方を4年生が1年生に教えている場面もあり、様々な学年の子と楽しい時間を過ごしました。



### 【大谷口小あいキッズ】

#### 『ポッチャ』

色々な友だちとあそべる活動として『ポッチャ』に挑戦しました。ボールを転がして近づくに並べたチームが勝ちのゲーム！中々、思い通りに止まってくれないボールに、気づけば真剣な表情になっていました。ルール説明や審判は、経験のある6年生の男子児童が担当をして、子どもたち同士で主体的にゲームを進めていました。6年生の頼もしい姿と、「楽しかった♪今度いつ？」と、次回開催を期待する声がたくさんありました。

